

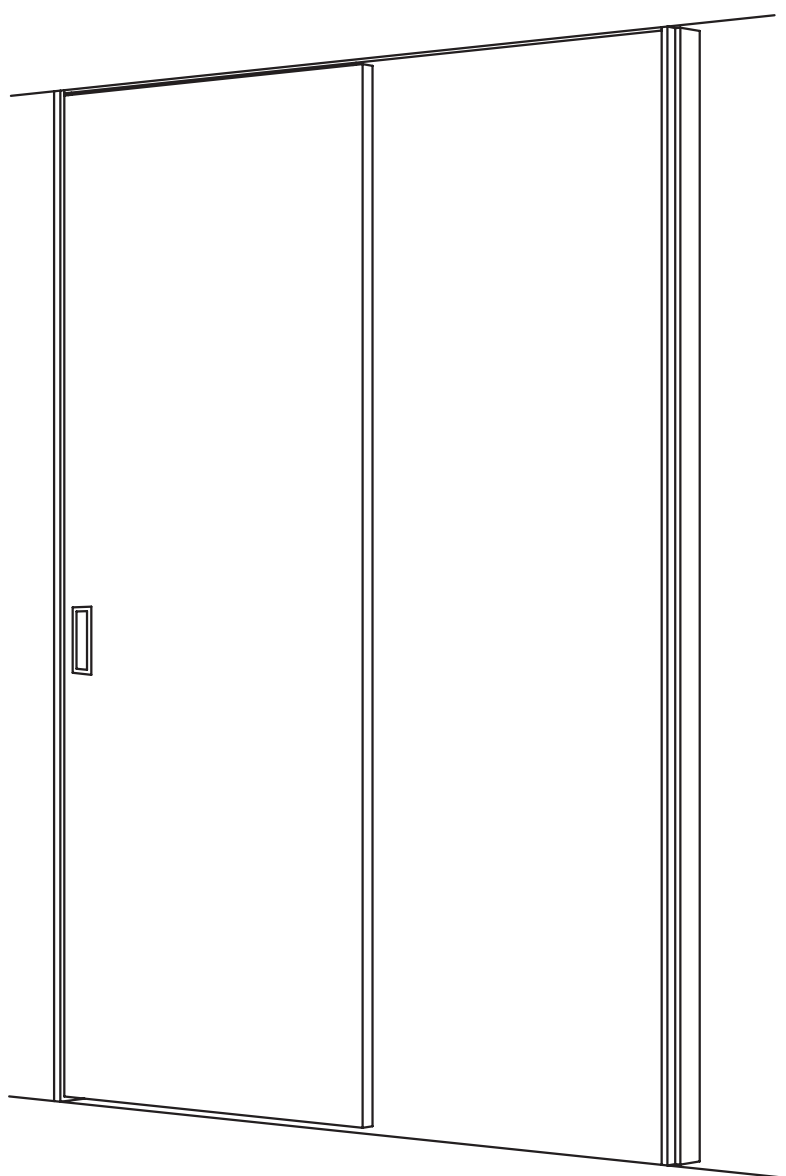
miratap

建具

ノッポ スリム枠引き戸

組立設置説明書 04-NOP15S-03

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。



●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



本商品は室内専用です。

屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。



扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。



枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。



施工後は、キズや汚れを防ぐために、養生材等で養生してください。



枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。

やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。



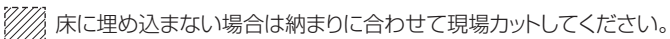
扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。



枠の組立てには、同梱のビス・ネジを使用してください。

他のビス・ネジを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

1 全体図



番号	名 称	数 量
1	扉本体	1
2	下部ガイド 取付ビスφ3×20	1 2
3	吊車固定カップ(取付済)	2

番号	名称	数量
4	天井埋込鴨居	1
5	縦枠	1
6	戸尻縦枠	1
7	中方立	1
8	天井押縁 天井押縁木口シール	1 1セット
9	スペーサー	1
10	天井埋込鴨居固定ビス $\phi 4.2 \times 65$ 	7
11	施工用ビスセット 樹脂キャップ 枠取付ビス $\phi 4.0 \times 50$ 	10(12) 10(12)
12	レール(同梱) 取付ビス $\phi 3.5 \times 32$ 	1 7
13	エンドカバー 取付用ネジ トラスM3×10 取付用ナット 六角ナットM3	2
14	ソフトクローズ付吊車 (固定カップ別)	1
15	吊車 (固定カップ別)	1
16	トリガー 取付ビス $\phi 4.0 \times 16$ 治具 	2 4 1

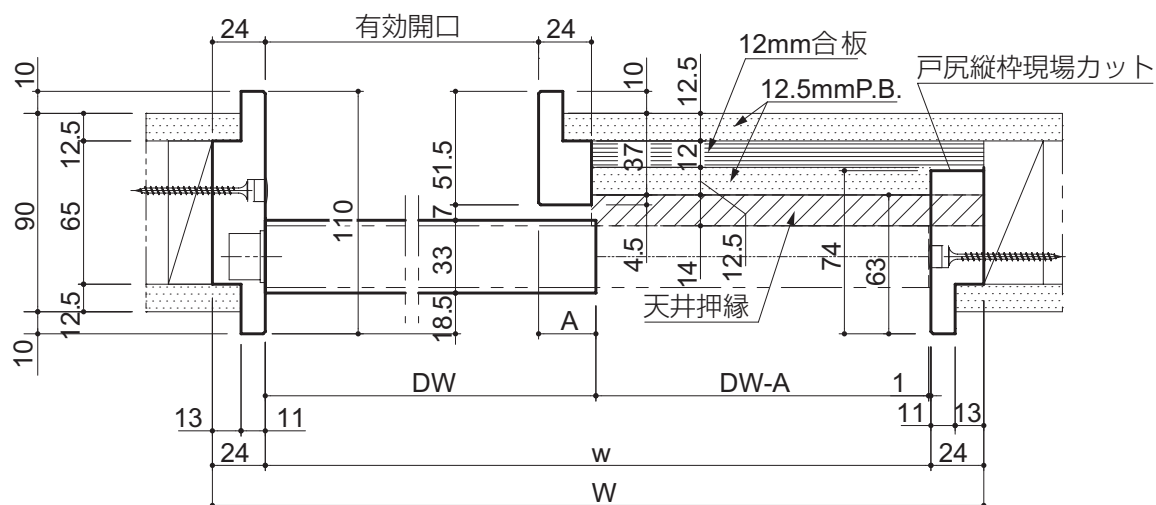
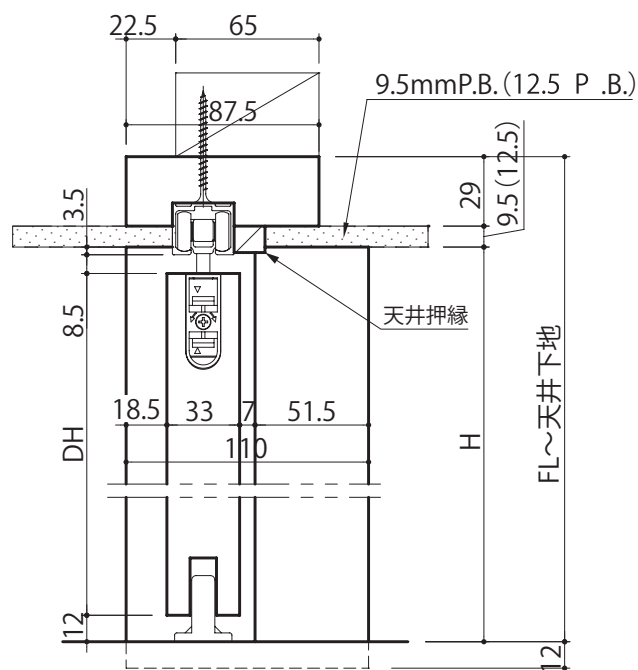
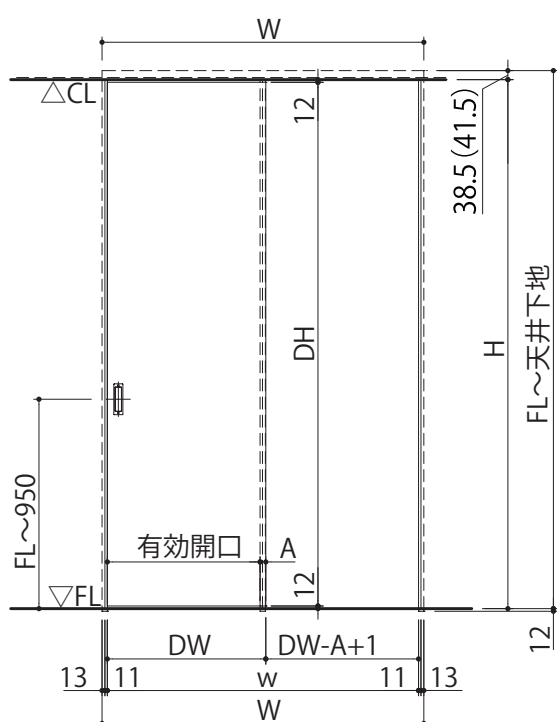
《引手》

《その他》

《表示錠》(オプション)

※沓摺・床見切を使われる場合は別途現場にて手配してください。
※（ ）の数量はH2401～2700までの特注の場合。

2 寸法図



W	H	A	建具寸法 DW × DH	枠内寸法 w × H	枠外寸法 W × H+12	FL~天井下地 (P. B. 9.5mm)	FL~天井下地 (P. B. 12.5mm)	天井押縁寸法	有効開口W
1190	2100	41	591 × 2076	1142 × 2100	1190 × 2112	2138.5	2141.5	592	550
	2400		591 × 2376	1142 × 2400	1190 × 2412	2438.5	2441.5		
1450	2100	27	714 × 2076	1402 × 2100	1450 × 2112	2138.5	2141.5	715	687
	2400		714 × 2376	1402 × 2400	1450 × 2412	2438.5	2441.5		
1645	2100	26	811 × 2076	1597 × 2100	1645 × 2112	2138.5	2141.5	812	785
	2400		811 × 2376	1597 × 2400	1645 × 2412	2438.5	2441.5		
1745	2100		861 × 2076	1697 × 2100	1745 × 2112	2138.5	2141.5	862	835
	2400		861 × 2376	1697 × 2400	1745 × 2412	2438.5	2441.5		
1190	2700	41	591 × 2676	1142 × 2700	1190 × 2712	2738.5	2741.5	592	550
1450		27	714 × 2676	1402 × 2700	1450 × 2712			715	687
1645		26	811 × 2676	1597 × 2700	1645 × 2712			812	785
1745			861 × 2676	1697 × 2700	1745 × 2712			862	835

※ 枠見込み巾は110のみとなります。

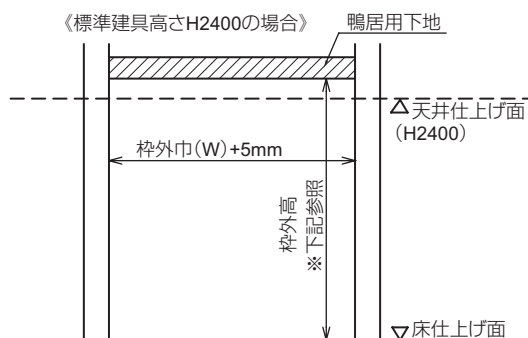
※ H2401~2700mmは特注扱いとなります。

3 準備

右記の枠外寸法（枠外巾・枠外高）を参考に間口を設定してください。

※本製品の鴨居は天井内に取り付けとなります。
天井ボードの施工前に鴨居を下地に取り付けてください。

※枠は標準H+12mmとなります。床おさめに応じて、現場にて下端をカットしてください。



W 寸法
1190
1450
1645
1745

H 寸法
2100
2400
2401~2700

枠外高（FL～上枠上）はH2400の場合は、2438.5mm+調整代5mm（目安）となります。

※天井P.B.12.5mmの場合は、2441.5mm+調整代5mm（目安）となります。

柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器等でよく確認してください。

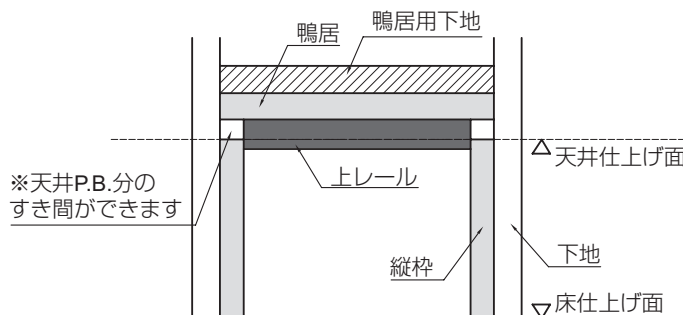
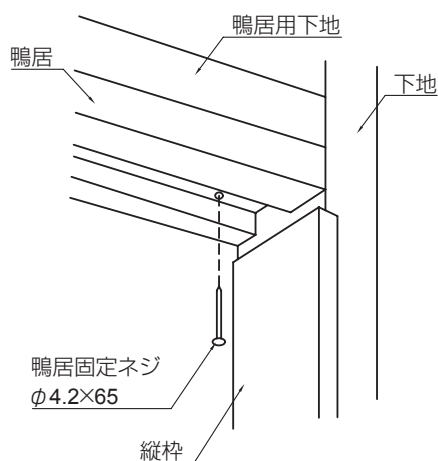
垂直、水平がでない場合、下記の原因となります。

※図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。



4 鴨居の固定

鴨居を鴨居固定ビスで下地に固定してください。

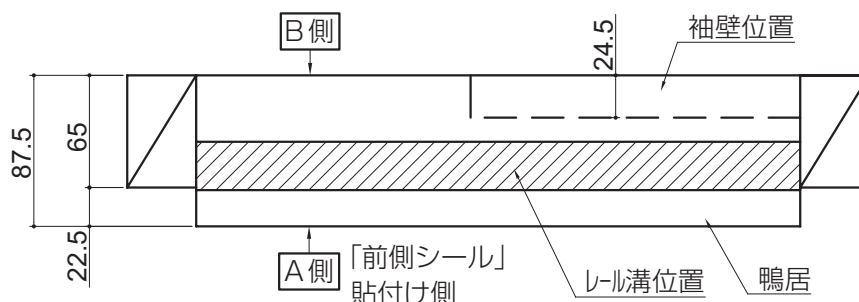


鴨居のL寸法＝枠外寸法となっています。

床仕上面～鴨居上の寸法を基準に鴨居を鴨居用下地に取り付けます。

※P.B.9.5mmの場合 → FL～鴨居上 2438.5mm

P.B.12.5mmの場合 → FL～鴨居上 2441.5mm

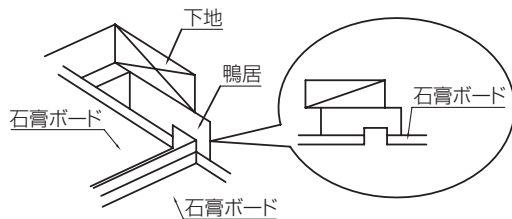


鴨居は、A側（「前側シール」貼付け側）を下地より22.5mm手前に施工をします。

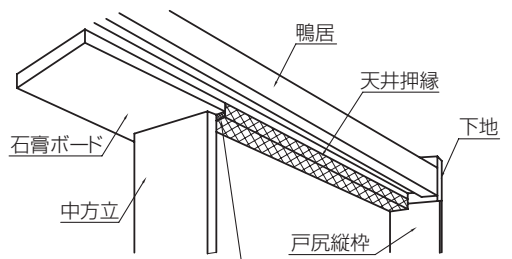
B側は躯体に合わせます。

5 石膏ボードの施工(天井面)、天井押縁の取付け

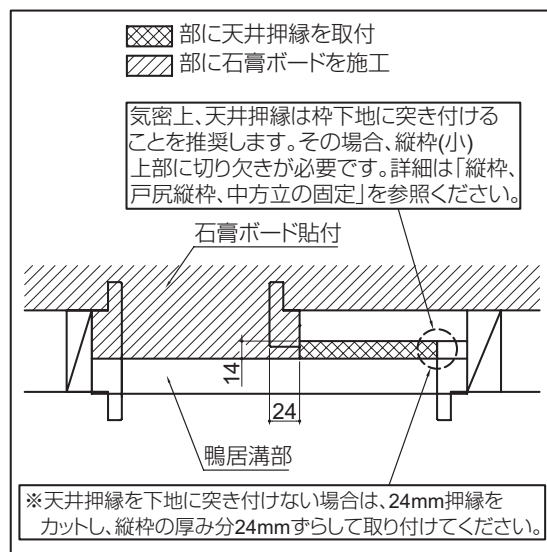
- ①天井面に石膏ボードを施工してください。
その際は下図のように鴨居の溝にあわせてください。



- ②天井面に押縁を取付けてください。その際に白い化粧面を下に向けてください。(クロスの代わりにになります。)

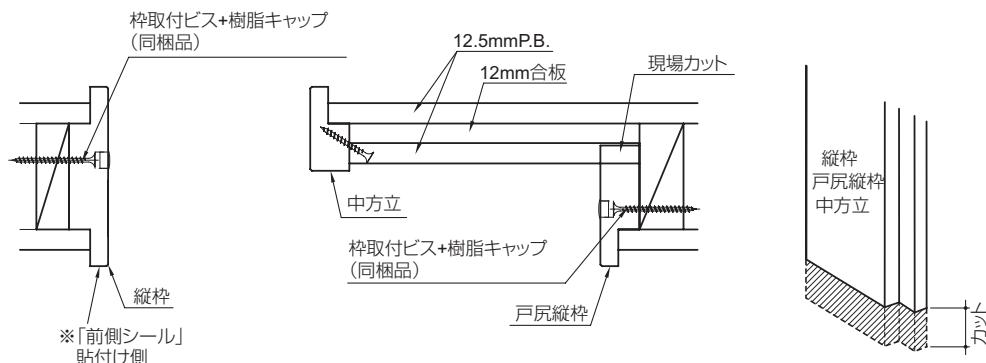


※天井押縁の木口にシールを貼ってください。



6 縦枠、戸尻縦枠、中方立の固定

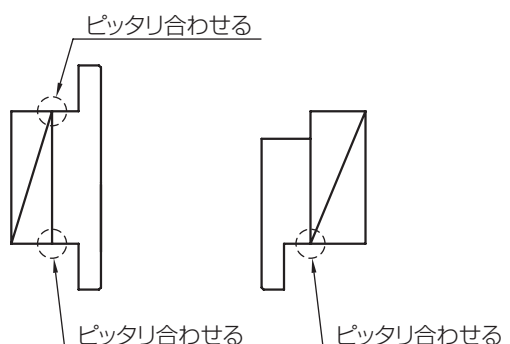
縦枠、戸尻縦枠を枠正面からビス（同梱品）で、中方立を躯体からビス（現場手配）で固定してください。
縦枠・戸尻縦枠は枠取付ビス固定後、樹脂キャップを取付けてください。



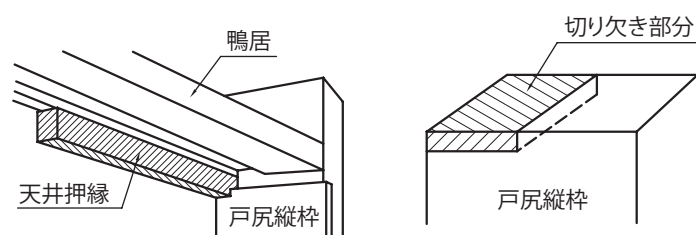
- ※床先貼り施工の場合は、縦枠を取付ける前に下端をカットしてください。
※下げ振り・水平器等を使用し、枠の垂直を確認してください。
※縦枠は「前側シール」の貼ってある方を手前に向けて取付けてください。

縦枠

- ※柱の端と縦枠の端をピッタリ合うように取付けてください。

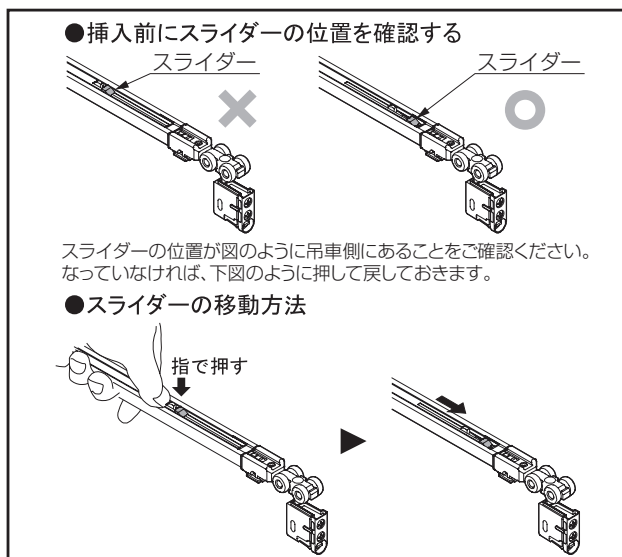
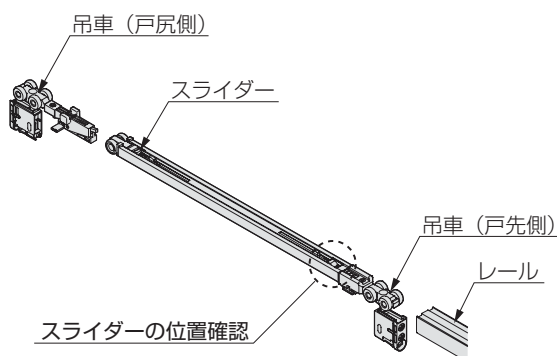


戸尻縦枠の切り欠き(天井仕上げ9.5mmの場合)
(天井押縁を枠下地に突き付けていた場合)
のび寸のカット後に、戸尻縦枠上部を現場合わせで切り欠いてください。



7 吊車の挿入

下図の納まりを確認し、上レールに吊車を挿入してください。

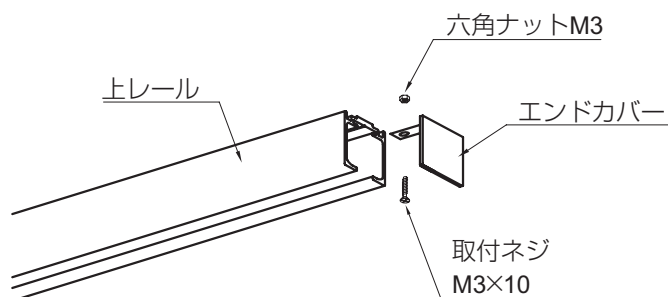


ポイント

ソフトクローズが効かない状態で製品を使用する場合、急激な開閉によって建具金物が破損する恐れがあります。必ずご確認ください。

8 エンドカバーの取付け

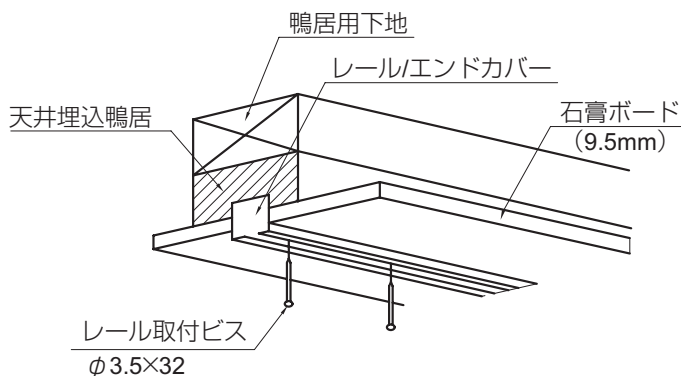
レールの両端にエンドカバーをネジ止めで取付けます。



9 レールの取付け

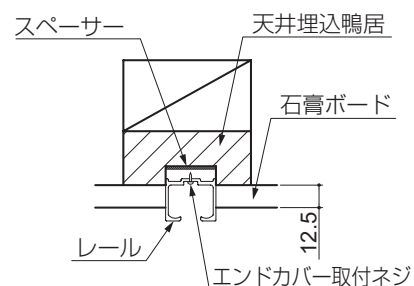
鴨居の溝にレールをはめ込みレール取付ビスで固定してください。

※吊車はレールに挿入したまま取付けます。



ポイント

天井面の石膏ボードが12.5mmの場合

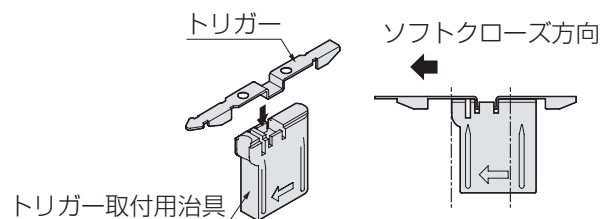


※ レール取付け前に、同梱のスペーサーを取付けてください。

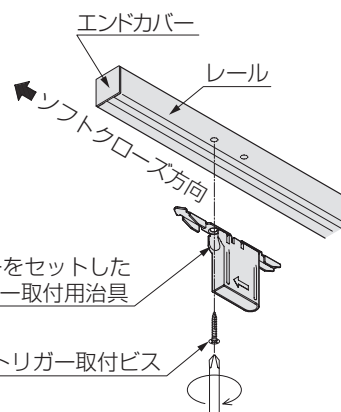
※ スペースにはあらかじめ、エンドカバー取付ネジがあたる部分に穴を開けてから、レールを取付けてください。

10 トリガーの取付け

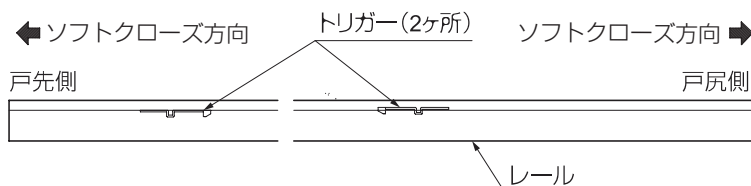
①トリガーをトリガー取付治具にセットします。



②レール穴に取付用治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、「トリガー穴位置」に示した穴BとDに取付ビスでトリガーを固定します。

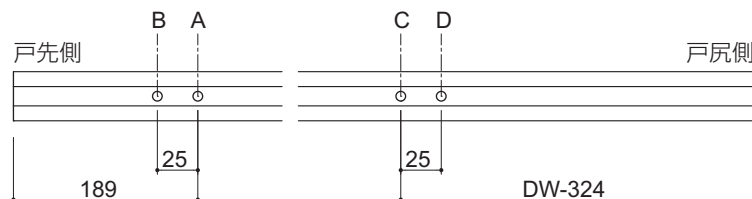


③完全に固定されたら取付用治具を下に引き抜き、「トリガー穴位置」に示した穴AとCにビス固定してください。

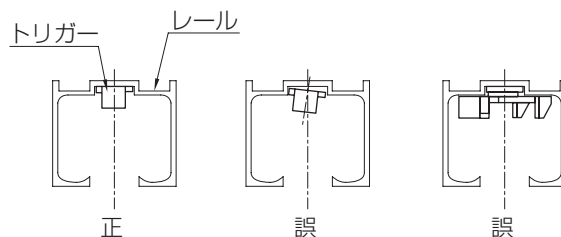


※トリガーをレールに2ヶ所取付けてください。
※トリガーの向きに注意してください。

トリガー穴位置



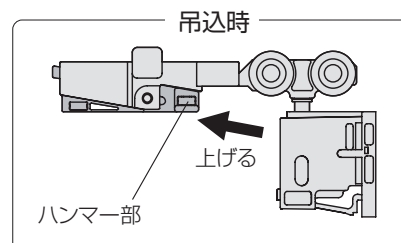
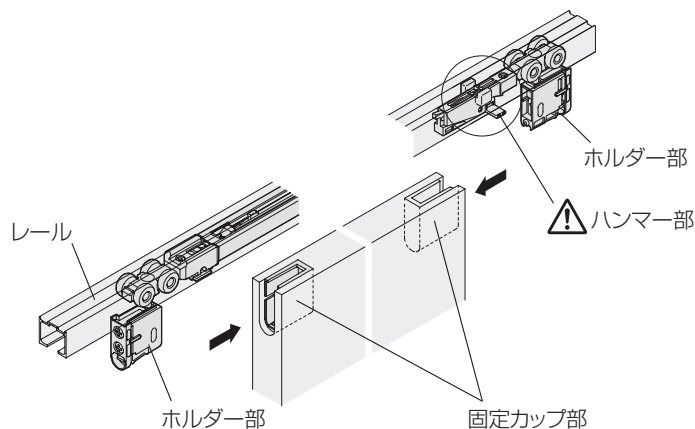
※治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
※トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。
※必ず手回しドライバーで締め付けてください。



※トリガーが溝に入っていない状態でネジを締め付けると、トリガーが変形し、扉の開閉ができなくなるおそれがあります。

11 扉の吊り込み

- ①戸先側の吊車は固定カップ部にホルダー部をしっかりと差し込みます。
 - ②戸尻側の吊車はハンマー部を上へ上げてから、固定カップ部にホルダー部をしっかりと差し込みます。
- ※しっかりと差し込み、抜けないことをご確認ください。

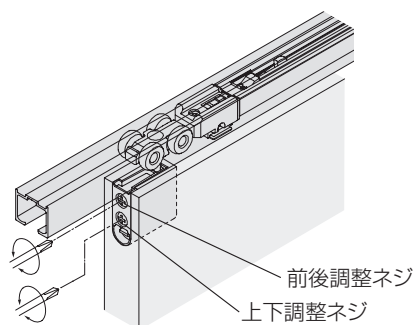


12 吊車の調整

《上下方向の調整・調整範囲 $\pm 2.5\text{mm}$ 》

《前後方向の調整・調整範囲 $\pm 2\text{mm}$ 》

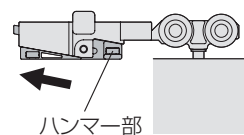
扉を吊ったままで、ホルダー部の上のネジを回すと戸の前後調整、下のネジを回すと扉の上下調整ができます。



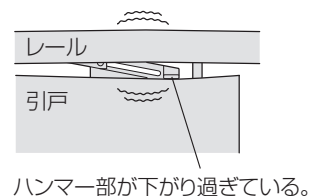
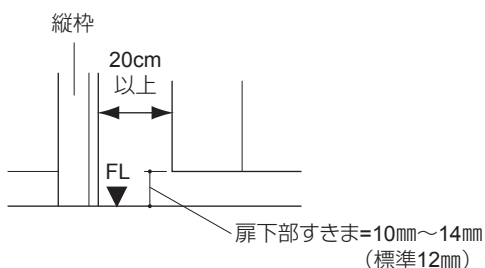
- 吊車で調整しきれない場合は再度枠の水平・垂直を確認し手直ししてください。
- ソフトクローズ付の場合、ソフトクローズの速度調整は出来ません。
- 調整は必ず手回しドライバーを使用してください。



- 吊車を上下調整する場合は、ハンマー部を斜め上にスライドさせてから調整し、調整後にハンマー部を下ろしてください。
- 戸の開閉操作が重い場合は、ハンマー部を少し上げてくださ。



※吊車の調整は、扉を20cm以上開いた状態で行ってください。



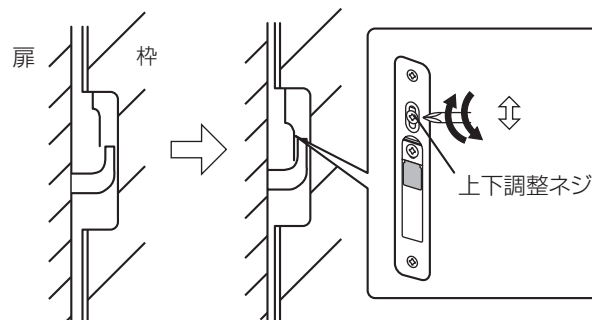
13 カマ錠受座の調整

《カマ錠タイプの場合》

カマ錠受座にて錠のかかり具合を調整してください。

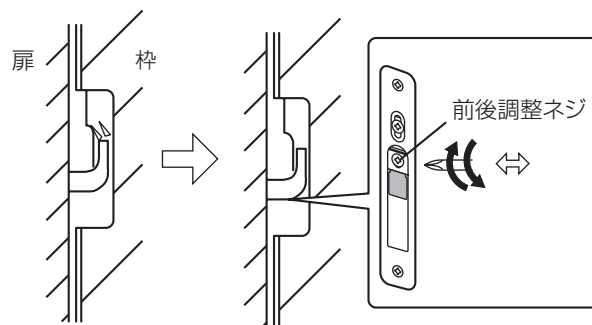
《上下調整 調整範囲5mm》

- ①上下調整用ネジを緩めてください。
- ②適当な位置に調整して、ネジを締めてください。
- ③扉を閉めて施錠し、扉が開かない事を確認してください。
- ④まだ扉が開く場合は①～③を繰り返し調整してください。



《がたつき調整 調整範囲4mm》

- ①前後調整用ネジを緩めてください。
- ②適当な位置に調整して、ネジを締めてください。
- ③扉を閉めて施錠し、がたつきのない事を確認してください。
- ④まだがたつく場合は①～③を繰り返し調整してください。



調整は必ず手回しドライバーを使用してください。

14 下部ガイドの取付け

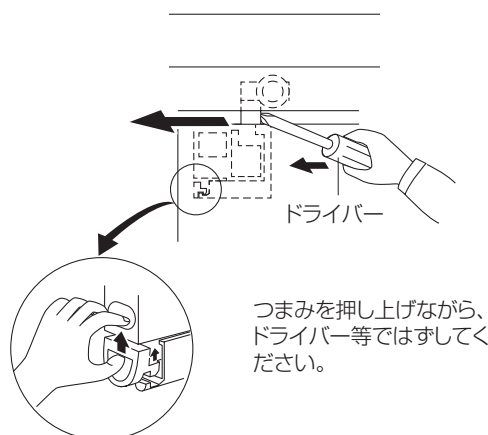
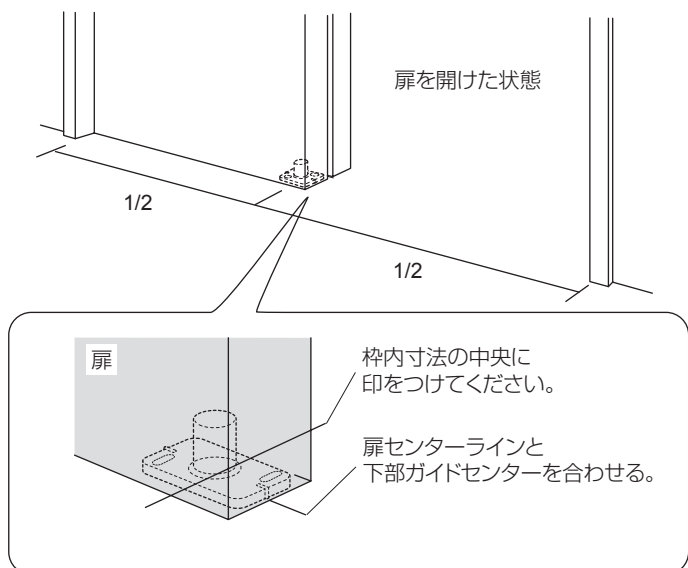


必ず扉の上下調整（12）をしっかり行ってから、下部ガイドを取付けてください。

吊り込んだ扉を開けた状態で印を付けてから取付けてください。

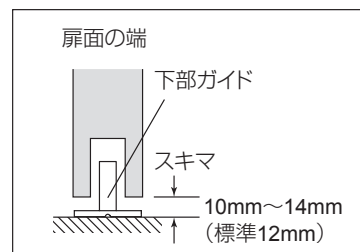
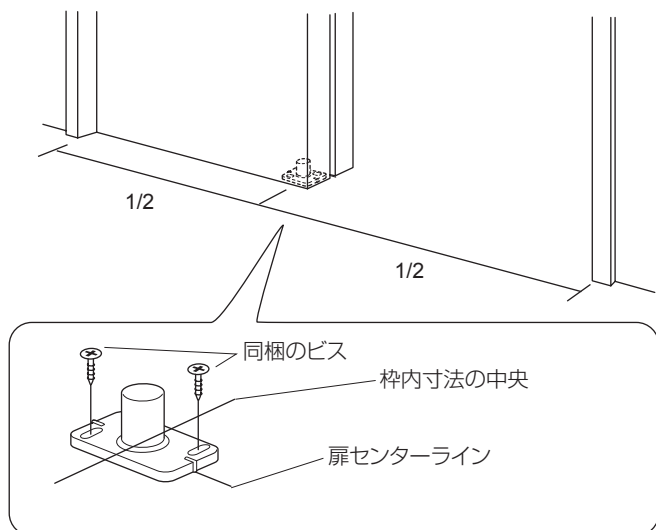
- ①下部ガイドが枠内寸法の中央になるように位置を決めて印をつけてください。

- ②扉両側の吊車を一旦はずし、扉はずしてください。

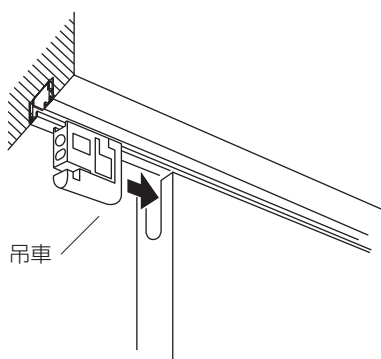


③下部ガイドを同梱のビスで取付けてください。

④扉を下部ガイドにはめこんでください。



⑤再び吊車をはめこむ。



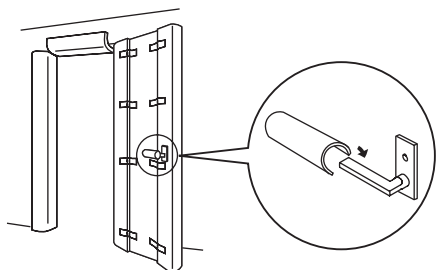
⑥扉を静かに開閉し、下部ガイドがガイド溝に触れないことを確認してください。



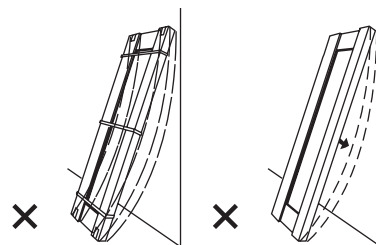
- 扉を上げすぎると下部ガイドに扉がかからない恐れがあります。その場合は再度吊車で高さ調節してください。
- 扉下木口と床面とのスキマは10mm以上（標準12mm）あけてください。下部ガイドと扉下木口がこすれ、作動不良の原因となります。

15 養生

工事が完成するまで扉・枠を養生材などで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。



※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。



miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

